

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

株式会社ニッピ

東京都足立区千住緑町 1-1-1

(担当部署) バイオ・ケミカル事業部

(電話) 03-3888-5346

(FAX 番号) 03-3888-5453

(緊急連絡先) 同上

(改訂) 令和7年4月1日

製品名:ハイパーカーテン耐熱 推奨用途:樹脂・成型材料

#### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 本製品は GHS の分類基準に該当しない

GHS ラベル要素 : 本製品は GHS 基準により 有害性警告表示を必要としない

危険有害性: 高温での加熱時、臭気性のガスが発生するので吸入しないよう注意する

健康に対する有害な情報

吸入: 高温での加熱時の発生ガスは呼吸器道の刺激を生じることがある

眼、皮膚への接触: 高温での加熱時の発生ガスは眼への刺激を生じることがある

本製品を高温で加工した際、樹脂が付着すると火傷の恐れがある

物理的および化学的危険性 : 200℃以上の成型加工温度で熱分解し、一酸化炭素等が発生することがある

#### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名: ポリ塩化ビニルシート管報公示整理番号(化審法): 区分に該当しないCAS 番号: 区分に該当しない

#### 【含有成分】

化学品名または一般名	CAS 番号	化審法管報告示整理番号	含有量
ポリ塩化ビニル	9002-86-2	6-66	60-70 %
トリメリット酸トリ (2-エチルヘキシル)	3319-31-1	(3)-1372,(3)-2684	10-20 %
りん酸トリトリル	1330-78-5	(3)-3363,(3)-2613,(3)-2522	10-20 %

# 応急措置

目に入った場合: 直ちに流水で洗浄する。症状に応じて眼科医の手当を受ける。

皮膚に付いた場合: 融解樹脂が付着した場合、直ちに通常の火傷処理を行う。

洗浄し、新鮮な空気中に移動し安静にする。必要に応じて医師の診断を受ける。

: 加工時に発生したガスにより体に変調をきたした場合、うがい等で口と喉を

がける、利益な主然中に汐動し女所にする。近安に応じて

飲み込んだ場合 : 吐き出す。必要に応じて医師の診断を受ける。

#### 5. 火災時の処置

吸入した場合

消化方法 : 初期の火災には散水・炭酸ガス・乾燥砂等を用いる。大規模火災の際には泡消火剤等を

用いて空気を遮断する。尚、着火時には塩化水素ガス等を発生するので、消火作業者

および作業者は空気呼吸器を着用することが望ましい。

消火剤 : 水消化可能、一般消火器(炭酸ガス・泡ドライケミカル・乾燥砂等)使用可能。

#### 6. 漏出時の措置

・廃棄用の適当な容器に回収する。

#### 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い: 製品を加工する際は必要に応じて、局所排気または全体換気を行う。

保管 : 高温下(40℃以上)での保管は製品の特性に影響を与える可能性があるため、

直射日光や高温・高湿を避け、冷暗所にて保管する。可能であれば空調設備のある部屋で

室温保管が望ましい。

包装材料: ポリエチレン、ポリプロピレン、紙等

#### 8. 暴露防止および保護措置

許容濃度 : 日本産業衛生学会(2018年版) 未設定

ACGIH (2018 年版) 未設定

設備対策 : 加工場では局所排気装置を設置する 保護具 : 必要に応じて以下の保護具を使用する

・呼吸保護具 保護マスク着用

・保護眼鏡 眼の保護具(保護眼鏡、側板付き保護眼鏡)を着用 ・手の保護具 保護手袋(塩化ビニル製、ニトリル製など)を着用

・保護衣 火傷予防用として保護具を着用

## 9. 物理的および化学的性質

外装等 : シート 色 : 薄青色

PH およびその濃度 : データ無し

沸点: データ無し蒸気圧: データ無し揮発性: データ無し融点: データ無し

比重 : 1.25~1.35

初留点 : データ無し 分解温度 : 200℃以上

溶解度 水 : 不溶

その他: THF、シクロヘキサノンに溶解

# 10. 安全性および反応性

引火点 : データ無し 着火点 : 400℃付近

可燃性: 常温では着火しない発火性: 常温では発火しない

酸化性 : データ無し 粉塵性 : データ無し

自己反応性・爆発性 : データ無し

安全性・反応性 : 常温常圧では通常安定な物質であるが、強熱分解を起こすとハロゲン化物・一酸化炭

素ガス等を発生する恐れがある。

#### 11. 有害性惰報(人についての症例、疫学情報を含む)

・皮膚腐食性: データおよび知見なし・感作性: データおよび知見なし・急性毒素: データおよび知見なし・亜急性毒素: データおよび知見なし・慢性毒素: データおよび知見なし・がん原生1: データおよび知見なし・生殖毒素: データおよび知見なし

・刺激性(皮膚・眼) : データおよび知見なし

・異変原性(微生物・染色体異常) : データおよび知見なし

・その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む) : データおよび知見なし

#### 12. 環境影響情報

残留性・分解性 : データおよび知見なし 生体蓄積性 : データおよび知見なし 生態毒性 : データおよび知見なし

#### 13. 廃棄上の注意

・廃棄処理業者に委託する。なお、廃棄については関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

・焼却する場合には排ガス処理装置付き焼却設備(ダイオキシン発生抑制のため 850℃以上)で焼却する。

#### 14. 輸送上の注意

国際規制 : 非該当 国内規制 : 非該当

注意事項 :

- ・転倒、落下、衝撃、引裂等の破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
- ・水濡れしないように取り扱うこと。
- ・直射日光、高温・多湿を避けること。

#### 15. 適用法令

消防法 : 非該当

廃棄物処理および清掃に関する法律 : 産業廃棄物

労働安全衛生法 : 「りん酸トリトリル」

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)を含有 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)を含有

毒物及び劇物取締法 : 非該当

化管法(PRTR法) : 「りん酸トリトリル」 第1種指定化学物質を含有

輸出貿易管理令 : キャッチオール規制(別表第1の16項) 第39類プラスチック及びその製品

### 16. その他の情報(記載内容の取り扱い)

- ・ここに記載されている内容は現時点で入手できる資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、 内容は十分ではありません。
- ・記載内容は安全性を充分に保証するものではありませんので、本製品の取扱いには細心の注意が必要です。
- ・ご使用者各位の責任において、安全な使用方法・条件を設定して下さるようお願いいたします。